

参加無料

なぜ“今”ひきこもり者と その家族の支援が必要なのか？

～当事者と共に学び、考える生きづらさ支援とは…～

近年、マスコミ・メディア等でも取り上げられるようになった「80代の親」と「50代の子」の社会的孤立問題「8050問題」。ひきこもり等の生きづらさを抱えた本人と家族をどのように理解し、地域でどのように支えていくべきかを学ぶ講座です。

開催日 平成31年2月5日(火)

※①②の内容は同じです

*各回開始15分前に開場です。
*進行等は変更になる場合があります。

①13:30～16:30

②18:00～21:00


会場 社会福祉協議会
4階会議室
(大田区西蒲田7-49-2)
*地図は裏面記載

会場 消費者生活センター
第5集会室
(大田区蒲田5-13-26)
*地図は裏面記載

定員 50名 事前申込制

定員 40名 事前申込制

対象 民生児童委員・地域包括支援センター
職員等、ひきこもり支援にあたる方

講師  **大橋 史信氏**
(NPO法人楽の会リーラ ぴあサポーター)

問合せ先:大田区保健所健康づくり課 電話 5744-1683(担当 竜崎・三上)

主催:NPO 法人楽の会リーラ
共催:大田区・社会福祉法人 大田社会福祉協議会・一般社団法人 Spirit
グループ・コスモス(大田区ひきこもり家族会/
NPO 法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会南東京支部)

ひきこもり勉強会 FAX 参加申込書

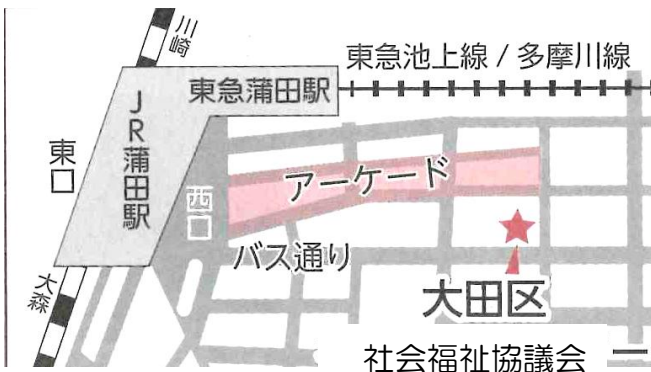
FAX 番号: 03-5744-1523

大田区健康づくり課 三上・竜崎 あて

*お送りいただいた情報は講座目的以外には使用しません。

<p>① 希望する回 (注意)どちらも 同じ内容です。</p>	<p>① 13:30～16:30 ----- ---どちらかを○で囲んでください。----- ② 18:00～21:00</p>
<p>② 氏名</p>	<p>ふりがな</p>
<p>③ 電話番号</p>	
<p>④ 出席者 あてはまるものに マルをしてください。</p>	<p>民生・児童委員 / ケアマネジャー / 包括支援センター職員 障がい者(児)福祉施設職員 / ひきこもり支援団体職員 その他 ()</p>
<p>⑤ その他 (事前質問等)</p>	

地図 ① 13:30～16:30 社会福祉協議会



JR 蒲田駅西口よりターミナル向かい、バス通り沿いに徒歩5分。駅を背に左手側にある白い建物です。

地図 ② 18:00～21:00 消費者生活センター



JR 蒲田駅東口から徒歩5分(大田区役所前から川崎方向に約300メートル)です。